

## 技術士業務研究会／2024年（令和6年）3月度例会

☆開催日時：2024年（令和6年）3月8日（金） 19:00～21:30

☆開催場所：ZOOM を使った Web 例会につき、各自の PC 等でご参加願います

・開会挨拶／Web 例会注意事項（19:00～19:05）

部会長／担当幹事

・講演 1（19:05～20:10）（講演 50 分、質疑応答 15 分）

『地盤災害と地下水－自然地下水調査の必要性－』

技術士（応用理学部門）竹内 篤雄 氏

### 【概要】

地すべりなどの山地地盤災害に大きな影響を与えている地下水は、地下水流脈（「水ミチ」とよぶ）として存在していることを現象的に把握した。そこで、山地地盤災害を軽減抑制するためには、この「水ミチ」の存在場所を三次元的に正確に把握し、適切な排水対策を講じる必要があると考えた。

演者は「水ミチ」の存在場所を探る手法として、これまであまり注目されていなかった「温度」という物理因子を用いた「地温測定による地下水調査法の開発」に専念してきた。

本講演では、地温測定による「水ミチ」探査の必要性とその意義について解説する。

・講演 2（20:15～21:20）（講演 50 分、質疑応答 15 分）

『技術士による共通プラットフォーム構築の提言』

技術士（情報工学・総合技術監理部門）柏原 秀明 氏

### 【概要】

技術士の高度な知見・経験を活用し、顧客のビジネス・市場ニーズを反映した高付加価値製品・サービスを迅速・継続的に実現できる共通プラットフォーム構築を提言する。

この共通プラットフォームは、多様な技術士人財のビジネス活動拠点となることを提言する。

・例会、見学会、宿泊研究会の予定／その他連絡事項（21:20～21:30）

担当幹事

☆Zoom による Web 例会参加方法

- ① 「Zoom」アプリをインストールしているカメラ・マイク・スピーカ付の PC またはスマートフォン・タブレットをご準備ください。
- ② 例会当日の Web 例会参加 URL は、参加お申し込み時に自動的に送信されるメールに記載いたします。
- ③ CPD 参加証と講演資料は、例会中に「ZOOM」のチャット機能を通じて配信いたします。スマートフォン・タブレットをご利用いただいている場合、資料のダウンロードができません。資料が必要な場合は、PC からご参加くださいますようお願い申し上げます。

◇講演会参加費 技術士業務研究会会員：無料 技術士業務研究会非会員：500 円  
近畿本部パスポート保持者：無料  
（日本技術士会近畿本部合格者祝賀会に参加された新合格者に配布）

例会後に請求書（振込先・振込方法を記載）を送付いたします。  
支払期限：月末 振込手数料：自己負担

◇申 込 下記 HP からお申し込み下さい。メールでの申し込み不可。  
業務研 HP <https://sites.google.com/site/gyoumuken/>

### 【講師経歴】

竹内 篤雄 (たけうち あつお)

<経歴>

1964～2004年 京都大学防災研究所勤務

地すべり観測計器の開発を行うとともに、地温測定による地下水調査法の開発を行う。

現職 自然地下水調査研究所 (2004年～)

<専門分野>

応用地球物理、自然地下水調査

<所属学協会>

日本地すべり学会、日本地下水学会、物理探査学会、京都技術士会、地温調査研究会、陸水物理学会

<資格>

技術士 (応用理学部門: 1977年)、京都大学理学博士 (1979年)

<著書>

地すべり 地温測定による地下水調査法: 竹内篤雄、1983、吉井書店

温度測定による流動地下水調査法: 竹内篤雄、1996、古今書院

温度を測って地下水を診断する: 竹内篤雄・中山健二・渡邊知恵子、2001、古今書院

地下水調査法—1m深地温探査: 竹内篤雄、2013、古今書院

自然地下水調査法: 竹内篤雄、2017、近未来社

<趣味>

国内外旅行、長距離歩行 (旧五街道および旧山陽・山陰を完歩)

### 【講師】

柏原 秀明 (かしはら ひであき)

<経歴>

プラントエンジニアリング会社、医療機器製造販売会社、製版印刷・液晶・半導体装置製造会社、工業用LED検査照明機器製造販売会社にて研究・開発・設計および製造プラントプロジェクト等に従事。

現職 京都情報大学院大学 教授

柏原コンサルティングオフィス 代表

<専門分野>

生産システム工学、プロジェクトマネジメント、情報工学

<所属学協会>

IEEE、システム制御情報学会、計測制御学会、日本経営工学会、日本システムダイナミクス学会、日本生産管理学会、日本技術士会、京都技術士会、NPO法人、ITコーディネータ京都

<資格>

博士 (工学)、技術士 (情報工学・総合技術監理部門)、IPEA国際エンジニア、APECエンジニア、ITコーディネータ

<著書>

生産マネジメント、その機能と発展: 共著 2007、世界思想社、他

<趣味>

読書・旅行

以上